平成28年度
「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報

群　馬　県

平成28年度
「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報

群　馬　県

例　言

１．本書は、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録年度を起点とし、各年度における出来事や、保存修理、モニタリング結果、普及啓発及び調査研究等の事業の実施状況の概要を年度ごとに記録して冊子としてまとめることで、今後の世界遺産関係事業の実施のための参考とするとともに、本書を公開し、世界遺産を将来の世代に継承するための取組について広く周知することを目的として作成したものである。

２．本書の編集は、富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町の協力のもと、群馬県企画部世界遺産課が行った。

表紙写真

左上　富岡製糸場 西置繭所１階内部の解体工事

右上　田島弥平旧宅 発掘調査現地説明会

左下　高山社跡 長屋門の解体・修復工事

右下　荒船風穴 土留め石積み修復工事

目　次

第１章　平成２８年度の主な出来事

１　保存修理事業の進展 … 2
２　高山社情報館の開設 … 4
３　世界遺産センター（仮称）設置場所の決定 … 6

第２章　構成資産の保全管理・調査研究等に関する状況

１　主な文化財保存事業の実施状況 … 8
２　主な現状変更及びき損届一覧 …11
３　群馬県世界遺産協議会及び有識者委員会の実施状況 …14
４　各構成資産への来訪者数の推移 …16
５　周辺整備の状況 …18
６　群馬県及び各市町における基金の状況 …20
７　調査研究事業の実施状況 …21
８　日本遺産・ぐんま絹遺産 …22

第３章　普及関連事業の実施状況

１　絹文化継承プロジェクト …24
２　シルクカントリーぐんま「絹の国サミット」in 藤岡 …25
３　富岡製糸場における企画展示 …26
４　各市町における普及関連事業 …27
５　主な民間の活動 …28
６　群馬県及び各市町からの発行物一覧 群馬県提供写真利用許諾件数 …29

利用案内

附録

世界遺産一覧表に記載された産業遺産

養蚕・製糸・織物に関する国指定文化財一覧

第１章

平成２８年度の主な出来事

１. 保存修理事業の進展

（１）富岡製糸場

富岡市では、平成 24 年 10 月に策定された「史跡・重要文化財（建造物）旧富岡製糸場　整備活用計画」に基づき、今後 30 年に及ぶ建造物群の保存修理が計画されており、その最初となる西置繭所の修理が平成 26 年度から６か年計画で開始され、平成 28 年度はその３か年目にあたる。

・西置繭所

平成 26 年度から３か年で進めてきた保存修理（仮設・解体）工事を行い、ほぼ仮設及び解体工事が終了し、平成 28 年度の工事として保存修理（組立準備）工事と平成 28 年度からの２か年での保存修理（組立１）工事を発注し、本格的に組立工事へと移行してきた。

屋根の野地板は使用できるものはそのまま使用し、傷んで使用できない箇所については部分的に新材で繕うものと板一枚を新材により置き換えるものとで修理を行っている。また、煉瓦壁については目地部分に補強材料を入れながら保存修理工事を行った。木部軸組部等については塗装をはがし、傷んでいるものについては野地板と同様に一部を新材により繕う方法で保存修理工事を行った。

野地板修理

煉瓦壁補強材

ヴェランダ縁根太繕い

1 階内部足場解体後

（２）高山社跡

藤岡市では、平成 25 年 3 月に策定した「史跡高山社跡整備活用基本計画」に基づき、保存修理や整備活用を計画している。最も腐朽の進んでいた焚屋（風呂や炊事に使用したと考えられる建物）と外便所の保存修復工事は平成 27 年度に完了している。平成 28 年度は、前年に着手した長屋門の修復・補強工事の第 2 期工事を実施した。

・長屋門

長屋門は、江戸時代の建築と伝わっており、高山社の古写真でも確認することができる。当初は、建材の腐朽状態や改築・補修の痕跡調査を行いつつ、ジャッキアップして腐朽部分を交換する半解体工事を予定していたが、部材の腐朽・損傷が予想以上に激しかったことから、全解体工事に変更となった。長屋門全体を保護する素屋根とシートを設置し、内部で保存修理作業を進めている。工事の様子は門内に設けたアクリル窓越しに見学できるようになっている。

平成 28 年度は、前年度に解体した建屋の組み立てとともに、水平ブレース・荒壁パネルの設置といった耐震補強を実施した。

野地板修理

瓦下地板を葺いた様子

水平ブレースの設置

荒壁パネル設置

２. 高山社情報館の開設

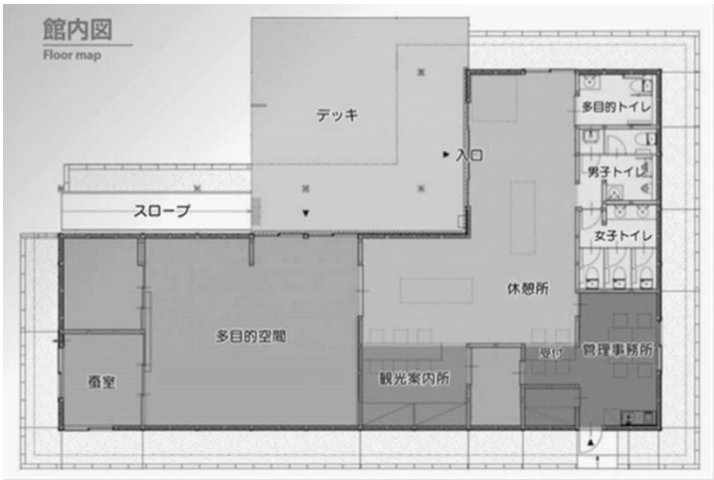
（１）開設の目的

かつて日本の養蚕業をリードした高山社の組織と業績、そして藤岡の養蚕業について、パネルや養蚕道具等の展示及びイベントを通じて紹介するとともに、来訪者への憩いの場の提供、観光情報の発信と物産販売を行う。

（２）場所

藤岡市高山２１７－１

資産の対岸に整備した「藤岡市世界遺産高山社跡交流センター」内の施設で、資産と市営駐車場の中間に位置し、資産からは徒歩３分程度、市営駐車場から２分程度の場所にある。



藤岡市世界遺産高山社跡交流センター全体図及び高山社情報館館内図

（３）面積

木造平屋建て瓦葺　　床面積約１６２㎡

（４）展示内容

高山社の組織である私立甲種高山社蚕業学校や分教場、授業員（派遣養蚕教師）についての解説とともに、藤岡地域の養蚕について市民から寄贈された資料を展示・紹介している。また、蚕室では蚕の飼育を行って来場者の観覧に供している（季節限定）。また、館外の見本桑園では複数種の桑を育成している。

展示資料には、高山社蚕業学校ジオラマ、別科学課受業志願書、分教場飼育日誌、分教場生徒心得、授業員諦認状、養蚕教師派遣契約証、「養蚕畫解」パネル、養蚕道具（稚蚕用はし、桑摘み爪、桑もぎ、桑切り包丁、福嶋式桑刻機、桑ぶるい等）などがある。

高山社情報館外観

観光案内所

蚕室

展示資料（高山社蚕業学校ジオラマ）

展示資料（養蚕道具）

３．世界遺産センター（仮称）設置場所の決定

（１）総合管理活用に関する機構の検討

群馬県では、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録を見据えて、登録後に「世界遺産条約」に基づき必要になる遺産の保存管理・公開活用を総合的に担う体制について、登録前の平成２５年度に「「富岡製糸場と絹産業遺産群」総合管理活用機構検討委員会」を設置し外部有識者と共に検討にあたった。委員会では平成 26 年 3 月に「「富岡製糸場と絹産業遺産群」総合管理活用に関する機構（体制）基本構想」（以下基本構想と記載する）をまとめた。

基本構想では、総合管理活用に関する機構（体制）の機能として、①４資産の保存活用を行うための総括的なマネージメント、②総合的な「情報発信、解説、調査研究」、③ユネスコ、文化庁との調整を掲げた。そしてこの機能を、「県庁内組織」と「拠点施設」（世界遺産センター（仮称））が連携して行うことが望ましいとした。

「拠点施設」（世界遺産センター（仮称））の役割は、「県庁内組織」と連携した総括的なマネージメント及び情報発信・解説・調査研究とし、拠点施設の設置場所は、見学者にとって利便性の良い富岡製糸場の敷地内、もしくはその周辺に設置する方向で、群馬県と富岡市が具体的な協議を進めた上で決定することとした。

（２）世界遺産センター（仮称）設置場所

平成 26 年 3 月の基本構想を受け、群馬県と富岡市で世界遺産センター（仮称）の設置場所について、富岡製糸場の西置繭所や製糸場周辺の候補地を中心に検討を進めてきた。

そうしたところ、平成 29 年 1 月に富岡市から群馬県に、富岡市が建物を取得した富岡倉庫１号倉庫内に世界遺産センター（仮称）を設置してはどうかと提案があった。提案を総合的に検討した結果、４資産の情報を効果的に発信できること、製糸場東西置繭所保存修理に 10 年以上が見込まれる中、富岡倉庫であれば早期開設も可能であることなどから、平成 30 年度を目途に富岡倉庫１号倉庫内に世界遺産センター（仮称）を設置することを決定した。

＜富岡倉庫１号倉庫＞
・所在地　富岡市富岡 1450
　　上信電鉄上州富岡駅前
・明治 36 年築、煉瓦造、総二階
・延べ床面積　約 500 ㎡

第2章

構成資産の保全管理・調査研究等に関する状況

１．主な文化財保存事業の実施状況

平成 28 年度に各構成資産で行われた主な文化財保存事業については以下のとおりである。

（１）富岡製糸場

①西置繭所（詳細は第１章１（２頁）を参照）

平成 26 年度からの６か年計画の３か年目にあたり、継続して保存修理工事を行った。

②乾燥場・繭扱場ほか２棟保存修理工事

平成 26 年２月の大雪により被災した乾燥場、繭扱場、動力室、小枠置場について保存修理を実施するため、解体調査工事を行った。これに伴い、損傷がない部分に関しても保存のため、解体調査を行った。（次年度以降も継続）

③便所整備工事

今後の多様で魅力的な活用に対応するため、社宅 76 に隣接する場所において、新規に便所（木造、A=66.24 ㎡）を設置した。

④南面崩落対策工事

平成 24 年度に富岡製糸場の南側を流れる鏑川に面している法面中段部が崩落した。法面の風化と砂岩のオーバーハングが見られたため、史跡保護を目的とした恒久工事として、幅およそ 15mの範囲について崩落対策工事を行った。（次年度以降も継続）

⑤社宅 85･86 保存整備調査

社宅 85･86 保存整備工事を行うために建物の調査を行った。

⑥総合防災計画基本設計

総合防災計画における課題と見直し、各防災設備の設置に向けた基本設計を行った。

⑦発掘調査

社宅 85･86 周辺、副蚕倉庫、副蚕場、煙突、西置繭所、乾燥場及び繭扱場、総合防災配管設置に伴う発掘調査を行った。

（２）田島弥平旧宅

①主屋を除く建造物及び外構

全体基本設計として上記の建造物、工作物、遺構、地業について整備のための基本設計を行った。劣化や破損等の防止、来訪者が正確に史跡の価値を理解するための整備である。また、建造物と工作物は耐震性能の確認と補強案の提示、遺構と地業は整備範囲の確定、整備方法の検討、選定を行った。

②田島弥平旧宅敷地内

発掘調査により土層堆積状態、絵図と現状が異なる部分の確認、地表面下に残る石列等の新たな知見を得た。

（３）高山社跡

①長屋門修復・補強工事（詳細は第１章１（３頁）を参照）

当初は半解体工事を予定していたが、建材の腐朽状態や改築・補修の痕跡調査の結果、予想以上に部材の腐朽・損傷が激しかったことから全解体工事に変更し、平成 27 年度から実施している。

②その他の工事

史跡内で屋外電気配線の地中埋設化工事を、史跡地北側の尾根上で落雷抑制型避雷針設置工事を実施した。避雷針の設置にあたっては竹林を一部伐採したが、稜線上のスカイラインを保持するために背景となる竹林は残し、手前のみの伐採として史跡指定地内の建物をカバーできるように設置した。避雷針は、地下約 2m の深さに埋設したマストの頂部、地上約 12m の高さに設置されている。

史跡内電気配線地中化工事の様子

設置した落雷抑制型避雷針

③発掘調査

長屋門修復・補強工事に伴う発掘調査、史跡内電気配線地中化工事に伴うトレンチ調査を行った。

長屋門（西）発掘調査の様子

長屋門発掘調査・修復補強工事現地説明会の様子

（４）荒船風穴

①番舎跡周辺の遺構面高確認調査

番舎跡周辺の大正期の遺構面を確認することを目的としたトレンチ調査を実施した。同時に、現地表面から遺構面までの深度を確認するため、番舎跡を中心とした史跡全体の現地表面での５本の横断図の作成を行った。

②土留め石積み修復工事

３号風穴から東へ 7.5mの位置にある、地形維持のために構築された土留め石積が台風等の影響で崩落したため、トレンチ調査結果を踏まえて石積み修復を行った。

積み戻し前

積み戻し後

③支障木伐採

風穴石積遺構及び岩塊層に悪影響を及ぼす恐れのある支障木（杉 13 本、雑木 6 本、つる 400 ㎡）の伐採を行った。

支障木伐採前

支障木伐採後

④遺構・隣接地岩塊破損危険箇所への定点設置、観測

石積の不具合が生じている場所、隣接地岩塊で今後施設に影響を与える可能性が大きい岩塊など 19 か所に定点を設置し、歪みなどの変化を継続的に把握するため、伸縮計を設置し観測を実施した。平成 28 年度は 5 月、8 月、11 月、2 月の 4 回観測した。

２．主な現状変更及びき損届一覧

平成28年度 文化財保護法に基づく現状変更届一覧

※重要文化財は文化財保護法第43条、史跡は同第125条による。

富岡製糸場

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	富岡市長	西置繭所見学施設案内看板設置	H28.4.1	H28.4.4	富岡市教育委員会教育長	H28.4.4 ～ H31.12.31	
2	富岡市長	南面崩落対策工事に伴う、プラント及び資材置き場の設置	H28.4.1	H28.4.9	富岡市教育委員会教育長	H28.4.9 ～ H29.3.31	H29.4.1
3	富岡市長	来場者が増加する中、猛暑による熱中症予防のために、一時的にミストシャワーを通路上に設置。（大型ミスト）	H28.4.1	H28.4.9	富岡市教育委員会教育長	H28.4.9 ～ H29.3.31	H29.4.1
4	富岡市長	社宅 83 救護室整備及びエアコン・カーペット設置	H28.4.13	H28.4.13	富岡市教育委員会教育長	H28.6.1 ～ H28.6.9	H28.6.10
5	富岡市長	社宅 76 便所新築に伴う鉄板敷・樹木伐採・現場事務所設置	H28.4.15	H28.4.15	富岡市教育委員会教育長	H28.8.1 ～ H28.9.2	H28.9.2
6	富岡市長	来客者対応の為の便所の新築工事及び蚕の通年飼育公開に伴う桑の栽培、社宅 85・86 及び副蚕場及び煙突及び総合防災配管整備等に伴う発掘調査の実施	H28.4.15	H28.5.20	文化庁長官	H28.5.21 ～ H32.3.31	
7	富岡市長	見学者用便所の新築工事及び今後予定されている社宅の整備に合わせ、工事用出入口の確保のためのブロック塀の解体を行い、解体後管理のためのアコーディオン型仮設扉を設置	H28.5.10	H28.6.17	文化庁長官	H28.6.18 ～ H28.8.31	H28.8.31
8	富岡市長	国宝（建造物）西置繭所整備の為の保存修理	H28.5.30	H28.7.15	文化庁長官	H28.7.15 ～ H31.12.31	
9	富岡市長	来場者が増加する中、猛暑による熱中症予防のために、一時的にミストシャワーを通路上に設置	H28.5.31	H28.5.31	富岡市教育委員会教育長	H28.6.6 ～ H28.9.30	H28.10.3
10	富岡市長	経年劣化に伴う副蚕集荷装置外部屋根修繕	H28.6.3	H28.6.3	富岡市教育委員会教育長	H28.6.4 ～ H28.7.31	H28.8.1
11	富岡市長	ブリュナ館地下蝙蝠対策用網戸設置	H28.7.1	H28.7.1	富岡市教育委員会教育長	H28.7.1 ～ H28.8.31	H29.9.1
12	富岡市長	首長館・男子寮雨樋修繕の為の足場の設置	H28.8.1	H28.8.1	富岡市教育委員会教育長	H28.8.1 ～ H29.3.31	H29.1.4
13	富岡市長	新設便所給水の為の配管切り回し設置	H28.8.1	H28.8.1	富岡市教育委員会教育長	H28.8.1 ～ H28.8.15	H28.8.15
14	富岡市長	ブリュナエンジン展示小屋新設、乾燥場・繭扱場保存修理	H28.8.15	H28.9.16	文化庁長官	H28.9.16 ～ H32.3.31	
15	富岡市長	社宅 76 西側新設便所進入路整備のためのゴムマット敷き	H28.8.23	H28.8.23	富岡市教育委員会教育長	H28.8.23 ～ H28.9.4	H28.9.5
16	富岡市長	乾燥場保存修理着工に伴う東置繭所空調設備室外機の移設	H28.8.24	H28.8.24	富岡市教育委員会教育長	H28.8.24 ～ H30.3.31	
17	富岡市長	社宅 76 保存修理着工に伴う案内看板の移設	H28.9.1	H28.9.1	富岡市教育委員会教育長	H28.9.1 ～ H28.9.8	H28.9.9
18	富岡市長	乾燥場・繭扱場保存整備工事着工に伴う工事説明看板の移設	H28.9.9	H28.9.9	富岡市教育委員会教育長	H28.9.10 ～ H28.11.26	H28.11.26

19	富岡市長	社宅 76 保存修理、調査解体	H28.9.15	H28.10.21	文化庁長官	H28.10.21 ～ H29.12.31	
20	富岡市長	ブリュナエンジン建屋周辺ゴムマット敷き	H28.12.28	H28.12.1	富岡市教育委員会教育長	H28.12.1 ～ H28.12.1	H28.12.5
21	富岡市長	ブリュナエンジン廃油処理建屋建設	H28.12.9	H28.12.9	富岡市教育委員会教育長	H28.12.9 ～ H30.11.30	
22	富岡市長	地質調査の為の東置繭所内床板はがし	H28.12.9	H28.12.9	富岡市教育委員会教育長	H28.12.9 ～ H28.12.15	H28.12.15
23	富岡市長	76 西便所周辺整備（見学者の為のゴムマット敷き）	H29.1.21	H29.1.23	富岡市教育委員会教育長	H29.1.23 ～ H31.1.21	
24	富岡市長	松山周辺見学路迂回ゴムマット敷き	H29.1.27	H29.1.27	富岡市教育委員会教育長	H29.1.27 ～ H29.2.9	H29.2.9
25	富岡市長	社宅 76 周辺剪定	H29.1.29	H29.1.29	富岡市教育委員会教育長	H29.2.13 ～ H29.2.14	H29.2.15
26	富岡市長	地下遺構保護の為の下水とう上部のニワウルシ 2 本伐採	H29.2.7	H29.2.7	富岡市教育委員会教育長	H29.2.8 ～ H29.3.16	H29.3.16
27	富岡市長	200L 灯油タンク撤去と新規設置	H29.2.14	H29.2.14	富岡市教育委員会教育長	H29.2.14 ～ H29.3.6	H29.3.6
28	富岡市長	煙突調査の為のコア抜き	H29.2.17	H29.2.17	富岡市教育委員会教育長	H29.2.17 ～ H30.3.31	
29	富岡市長	正門北側水道メーター漏水による修繕	H29.2.23	H29.2.23	富岡市教育委員会教育長	H29.2.27 ～ H29.2.28	H29.3.1
30	富岡市長	乾燥場保存修理の為の部材取外し	H29.2.23	H29.2.23	富岡市教育委員会教育長	H29.3.9 ～ H31.3.7	
31	富岡市長	乾燥場南側室外機周り木柵設置	H29.2.28	H29.2.28	富岡市教育委員会教育長	H29.3.1 ～ H31.2.28	
32	富岡市長	経年劣化による門衛ドア修繕	H29.3.3	H29.3.3	富岡市教育委員会教育長	H29.3.7 ～ H29.3.9	H29.3.9
33	富岡市長	LED 防犯灯の設置	H29.3.22	H29.3.22	富岡市教育委員会教育長	H29.3.28 ～ H29.3.31	H29.4.1

田島弥平旧宅

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	伊勢崎市長	家畜小屋撤去工事	H28.7.25	H28.8.31	文化庁長官	H28.11.1 ～ H28.11.30	H28.12.2
2	伊勢崎市長	種蔵修繕	H28.11.17	H28.12.9	文化庁長官	H28.12.9 ～ H29.3.24	H29.4.3
3	伊勢崎市長	発掘調査	H28.11.17	H28.12.9	文化庁長官	H28.12.9 ～ H29.3.24	H29.4.26
4	伊勢崎市長	地盤調査	H28.12.28	H29.1.5	伊勢崎市教育委員会教育長	H29.1.5 ～ H29.3.24	H29.4.26

高山社跡

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	藤岡市長	（計画変更書により作業追加）長屋門の修復・補強工事及び腐朽状態の調査	H28.2.4	H28.3.11	文化庁長官	H28.3.11 ～ H30.3.31	
2	藤岡市長	史跡高山社跡における電線地中化工事	H28.10.11	H28.11.18	文化庁長官	H28.11.18 ～ H29.3.31	
3	藤岡市長	（計画変更書により作業追加）長屋門の修復・補強工事及び腐朽状態の調査	H28.10.17	H28.11.4	文化庁長官	H28.11.4 ～ H30.3.31	

荒船風穴

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	下仁田町長	番舎跡周辺の遺構確認調査	H28.4.4	H28.5.20	文化庁長官	H28.7.5 ～ H28.7.29	H29.3.17
2	下仁田町長	土留め石積み復旧工事	H28.4.4	H28.5.20	文化庁長官	H28.7.5 ～ H28.7.29	H29.3.17
3	下仁田町長	支障木の伐採	H28.4.4	H28.5.20	文化庁長官	H28.7.11 ～ H29.2.28	H29.3.17
4	下仁田町長	支障木の伐採（追加）	H28.12.20	H28.12.21	群馬県教育委員会教育長	H28.7.11 ～ H29.2.28	H29.3.17

平成28年度 文化財保護法に基づくき損届一覧

※重要文化財は文化財保護法第33条、史跡は同第120条による。

富岡製糸場

No.	き損場所	き損の状況	き損の生じた日	事実を知った日	き損届日	備考
1	社宅 71 北側道路	水路脇道路の陥没	H28.7.17	H28.7.17	H28.7.19	史跡
2	診療所	北側木製建具落下によるガラス破損	H28.10.2	H28.10.2	H28.10.11	史跡
3	敷地内（検査人館東）	コンクリート床板き損	H29.1.25	H29.1.25	H29.1.27	史跡
4	繰糸所	窓ガラスき損	H29.2.3	H29.2.3	H29.2.7	史跡、重要文化財
5	敷地内（正門西約 10m 付近）	水道メーター付近水道管漏水	H29.2.23	H29.2.23	H29.2.27	史跡
6	敷地内（正門西約 20m 付近）	石垣崩落	H29.3.1	H29.3.1	H29.3.3	史跡

田島弥平旧宅

No.	き損場所	き損の状況	き損の生じた日	事実を知った日	き損届日	備考
1		該当無し				

高山社跡

No.	き損場所	き損の状況	き損の生じた日	事実を知った日	き損届日	備考
1	高山社跡敷地内の斜面	東側斜面の中腹あたり、幅約 2m ×高さ約 1.5m の範囲で崩落	不明	H28.8.5	H28.8.8	史跡

荒船風穴

No.	き損場所	き損の状況	き損の生じた日	事実を知った日	き損届日	備考
1		該当無し				

３．群馬県世界遺産協議会及び有識者委員会の実施状況

群馬県世界遺産協議会は、県及び構成資産の所在する４市町、またオブザーバーとして「田島弥平旧宅」の緩衝地帯がかかっている埼玉県及び本庄市を構成員とし、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値を恒久的かつ確実に保存するため、関係者が相互連携を図りながら、包括的保存管理計画に定める基本方針に基づき、統一的な運用を図ることを目的として、平成 24 年５月に設置された。

また、世界遺産登録後も、顕著な普遍的価値を次世代に確実に継承するにあたり、学術的・専門的な指導助言を得るため､群馬県世界遺産専門委員会が平成 27 年２月 10 日に設置されている。

さらに、構成資産が所在する各市町では、世界遺産登録前後から、その価値を将来に継承するための保存修理や活用方法について、有識者による委員会を立ち上げ、議論を重ねてきた。

ここでは、各会議等の実施状況を簡潔にまとめる。

（１）群馬県世界遺産協議会

平成 29 年 ３ 月 15 日　第９回群馬県世界遺産協議会
世界遺産センター（仮称）の設置について、平成 28 年度実施事業、平成 29 年度実施予定事業について確認

（２）群馬県世界遺産専門委員会

平成 28 年８ 月 １ 日　第３回群馬県世界遺産専門委員会
平成 27 年度モニタリング調査結果について協議

（３）富岡市

平成 28 年 ７ 月 17 日　第 10 回保存修理委員会
西置繭所保存修理について協議

平成 28 年 ９ 月 16 日　第６回整備活用計画実行委員会
西置繭所整備活用・ブリュナエンジン（復元機）の展示について協議

平成 28 年 10 月 30 日　第 11 回保存修理委員会
西置繭所保存修理について協議

平成 28 年 11 月 27 日　第７回整備活用計画実行委員会
乾燥場・繭扱場整備活用について協議

平成 29 年 ２ 月 20 日　第 12 回保存修理委員会
西置繭所、乾燥場・繭扱場保存修理について協議

（４）伊勢崎市

平成 28 年 6 月 22 日　第 10 回田島弥平旧宅調査整備委員会
平成 28 年度事業、柴崎医院跡地の活用

平成 28 年 10 月 12 日　第 11 回田島弥平旧宅調査整備委員会小委員会
全体基本設計

平成 28 年 10 月 26 日　第 11 回田島弥平旧宅調査整備委員会
全体基本設計、発掘調査等

平成 29 年 1 月 27 日　第 12 回田島弥平旧宅調査整備委員会小委員会
建造物、外構について

平成 29 年 2 月 24 日　第 12 回田島弥平旧宅調査整備委員会
全体基本設計、案内所の移転等

（５）藤岡市

平成 28 年 8 月 30 日　第１回史跡高山社跡保存整備計画策定委員会
建物修復補強工事、避雷針設置工事、敷地内配線地中化工事について協議

平成 28 年 10 月 12 日　第２回史跡高山社跡保存整備計画策定委員会
建物修復補強、避雷針設置、敷地内配線地中化工事、崩落個所復旧について協議

平成 29 年 1 月 25 日　第３回史跡高山社跡保存整備計画策定委員会
建物修復補強工事、避雷針設置工事、敷地内配線地中化工事、見学用施設、長屋門発掘調査、案内看板等設置工事ついて協議

（６）下仁田町

平成 28 年 9 月 23 日　第１回史跡荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存整備委員会
荒船風穴整備基本設計に向けての協議

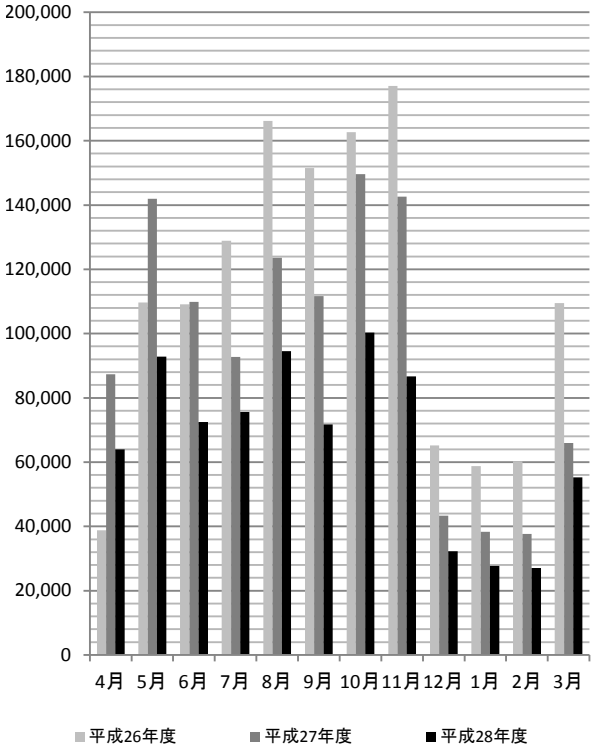
平成 28 年 12 月 6 日　第２回史跡荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存整備委員会
荒船風穴整備基本設計に向けての協議

平成 29 年 2 月 28 日　第３回史跡荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存整備委員会
荒船風穴整備基本設計に向けての協議

４．各構成資産への来訪者数の推移

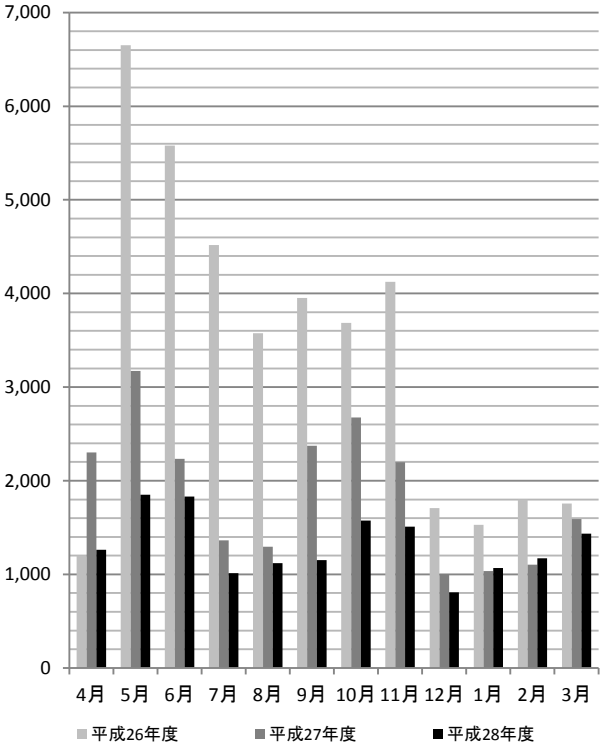
富岡製糸場

平成28年度		平成27年度		平成26年度	
4月	63,927	4月	87,337	4月	38,821
5月	92,845	5月	141,975	5月	109,703
6月	72,462	6月	109,817	6月	109,064
7月	75,644	7月	92,741	7月	128,925
8月	94,493	8月	123,603	8月	166,168
9月	71,680	9月	111,674	9月	151,534
10月	100,275	10月	149,606	10月	162,685
11月	86,660	11月	142,635	11月	177,071
12月	32,230	12月	43,320	12月	65,232
1月	27,716	1月	38,337	1月	58,769
2月	27,021	2月	37,682	2月	60,289
3月	55,277	3月	65,979	3月	109,459
合計	800,230		1,144,706		1,337,720



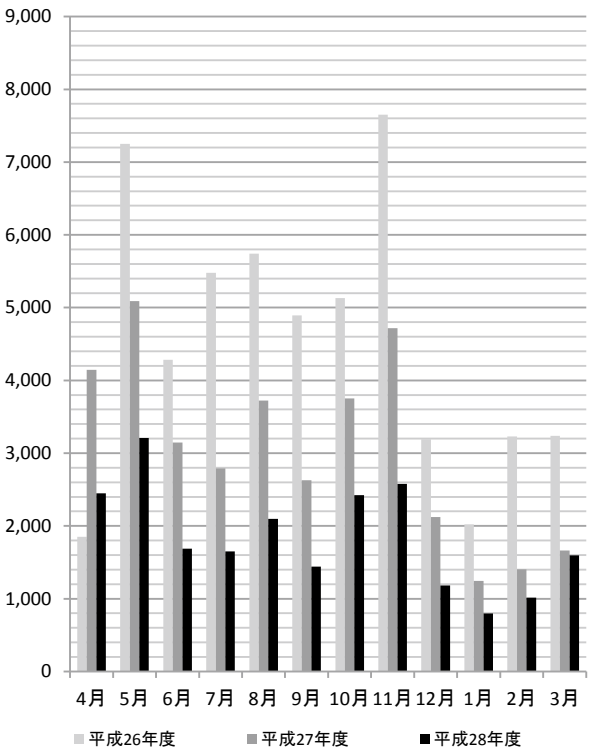
田島弥平旧宅

平成28年度		平成27年度		平成26年度	
4月	1,263	4月	2,303	4月	1,201
5月	1,851	5月	3,173	5月	6,653
6月	1,832	6月	2,234	6月	5,579
7月	1,014	7月	1,362	7月	4,517
8月	1,120	8月	1,294	8月	3,577
9月	1,153	9月	2,375	9月	3,952
10月	1,574	10月	2,677	10月	3,686
11月	1,509	11月	2,199	11月	4,126
12月	808	12月	1,004	12月	1,709
1月	1,069	1月	1,037	1月	1,529
2月	1,172	2月	1,103	2月	1,799
3月	1,436	3月	1,590	3月	1,758
合計	15,801		22,351		40,086



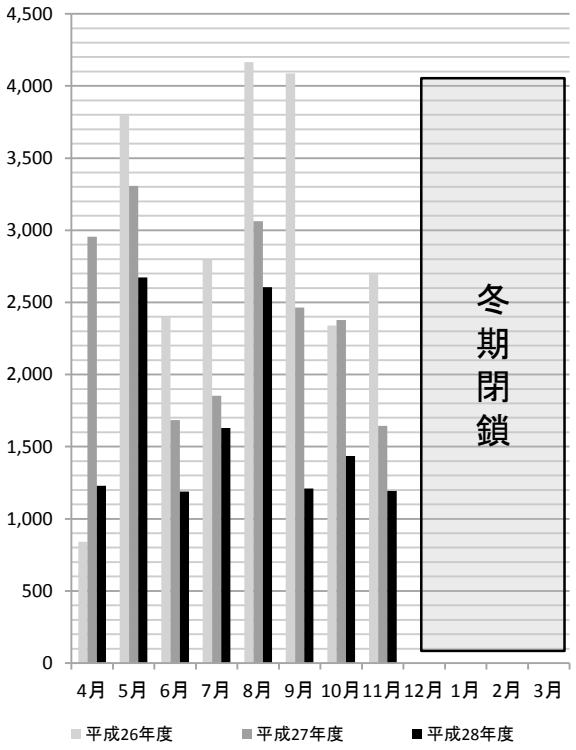
高山社跡

平成28年度		平成27年度		平成26年度	
4月	2,448	4月	4,146	4月	1,849
5月	3,208	5月	5,091	5月	7,251
6月	1,688	6月	3,147	6月	4,282
7月	1,650	7月	2,793	7月	5,478
8月	2,099	8月	3,724	8月	5,743
9月	1,441	9月	2,627	9月	4,895
10月	2,422	10月	3,754	10月	5,130
11月	2,576	11月	4,716	11月	7,650
12月	1,183	12月	2,123	12月	3,191
1月	796	1月	1,244	1月	2,023
2月	1,015	2月	1,403	2月	3,228
3月	1,594	3月	1,663	3月	3,238
合計	22,120		36,431		53,958



荒船風穴　　※12月～3月は冬期閉鎖

平成28年度		平成27年度		平成26年度	
4月	1,228	4月	2,956	4月	842
5月	2,672	5月	3,307	5月	3,797
6月	1,188	6月	1,685	6月	2,400
7月	1,629	7月	1,853	7月	2,796
8月	2,605	8月	3,063	8月	4,165
9月	1,210	9月	2,463	9月	4,088
10月	1,435	10月	2,378	10月	2,340
11月	1,194	11月	1,644	11月	2,695
12月		12月		12月	
1月		1月		1月	
2月		2月		2月	
3月		3月		3月	
合計	13,161		19,349		23,123



５．周辺整備の状況

世界遺産登録を機に、資産そのものの整備のみならず、緩衝地帯内では見学者のアクセスや利便性向上のための整備や修景等も平行して行われている。

（１）富岡製糸場

平成 27 年度に引き続き、観光客の回遊性向上を図るため、まちなか路面整備工事を実施した。ブロックによるデザイン舗装とポケットパークを設置することで、富岡に来た人がもう一度来たくなるような路地の創出を行った。

また、製糸場周辺の建築物で景観に配慮をして改修するものについて、平成 28 年度は２件の景観形成助成を行った。

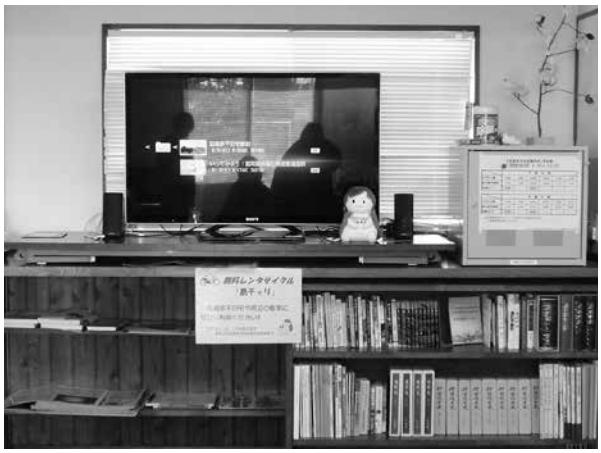
ポケットパーク設置

景観形成助成外観改修事例

（２）田島弥平旧宅

田島弥平旧宅案内所において、田島弥平旧宅関連の資料の展示、パンフレットやチラシの配布、関連 DVD の上映等を行っている。

田島弥平旧宅案内所１



田島弥平旧宅案内所２

（３）高山社跡

平成 27 年度に資産の前を流れる三名川の対岸に、ガイダンス施設・多目的広場・桑園・遊歩道等からなる「藤岡市世界遺産高山社跡交流センター」を整備した。観光案内コーナーや地元物産の販売スペース、休憩所及び展示室からなるガイダンス施設「高山社情報館」を平成 28 年 4 月 8 日にオープンし、併せて藤岡市役所に仮設置していた高山長五郎翁像を移設した。また、地元協力会により花壇の整備や遊歩道周辺への植栽を実施した。

高山社情報館では、高山社蚕業学校や高山社分教場、授業員等の解説や養蚕資料の展示を行い、高山社跡本体と一体的な利用を目指している。

上信越自動車道藤岡ＩＣから駐車場までの間に木製の案内看板９基を増設し、来訪の便の向上を図ったほか、群馬県藤岡土木事務所により三名川護岸工事・河川改修工事が実施された。

案内看板（表面）

（裏面）

高山社跡地元協力会による作業の様子

三名川護岸工事

三名川河川改修工事

（４）荒船風穴

群馬県富岡土木事務所による県道４４号線（神津牧場から荒船風穴駐車場までの区間）の待避所拡幅工事が実施され、荒船風穴駐車場へのバスの乗り入れが可能となった。

６. 群馬県及び各市町における基金の状況

群馬県及び構成資産が所在する各市町では、主に世界遺産となった資産を将来の世代に引き継ぐための保存修理や周辺整備、活用を目的として基金を設置している。

（１）群馬県

「富岡製糸場と絹産業遺産群」をはじめとする「ぐんま絹遺産」の継承に資する事業に役立てるため、平成 27 年 10 月 17 日に「世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金」を設置した。平成 28 年度には 4,725,531 円を受け入れ、3,000,000 円を文化財保存事業に、3,800,000 円をぐんま絹遺産保存活用総合支援事業に充当した。

平成 29 年 3 月 31 日時点　基金残高　12,347,686 円

（２）富岡製糸場

世界遺産・国宝である富岡製糸場の文化遺産としての価値を適切に保存し、後世に引き継ぐとともに、富岡製糸場の保存活用及びその周辺整備事業の財源に充てるため平成 20 年 9 月 24 日に「富岡製糸場基金」を設置した。平成 28 年度は 22,957,036 円を受け入れ、4,000,000 円を景観形成事業に充当した。

平成 29 年 3 月 31 日時点　基金残高　992,699,210 円

（３）田島弥平旧宅

田島弥平旧宅を活用する事業の財源に充てるため、平成 26 年 12 月 16 日に「伊勢崎市田島弥平旧宅活用基金」を設置した。平成 28 年度には 38,066 円を受け入れた。

平成 29 年 3 月 31 日時点　基金残高　25,119,189 円

（４）荒船風穴

荒船風穴の保存活用および今後の周辺整備事業の財源に充てるため平成 26 年 9 月 16 日に「荒船風穴基金」を設置した。平成 28 年度には 10,791,082 円を受け入れた。

平成 29 年 3 月 31 日時点　基金残高　21,517,825 円

７．調査研究事業の実施状況

（１）調査研究事業

事業名	事業主体	内容
富岡製糸場内発掘調査	富岡市教育委員会文化財保護課	社宅 85、86 周辺、副蚕倉庫、副蚕場、煙突、西置繭所、乾燥場、繭扱場、総合防災配管設置に伴う発掘調査。平成 24 ～ 27 年度の発掘調査の遺物洗浄、註記、実測及び図面整理作業。
元従業員ネットワークづくり	富岡市世界遺産部富岡製糸場保全課	富岡製糸場の女性労働者の労働環境に関する調査の一環として、元従業員のネットワーク（連絡名簿）を作成中。
筑波大学松井研究室との共同研究	富岡市世界遺産部富岡製糸場保全課	礎石の劣化防止や建物内の環境調査など、保存科学的観点から、文化財建造物の保存環境についての調査研究。
田島弥平旧宅史資料調査	伊勢崎市教育委員会文化財保護課	田島弥平旧宅所蔵史資料のうち、島村蚕種株式会社の未整理資料の整理（目録作成、写真撮影）。
田島弥平旧宅発掘調査	伊勢崎市教育委員会文化財保護課	敷地造成についての調査。主屋が、利根川の洪水により形成された自然地形を造成して建築されていることが明らかになった。
高山社跡発掘調査 （長屋門修復工事）	藤岡市教育委員会文化財保護課	長屋門内部で炉跡等を確認。外部に繭乾燥場と推定される礎石を確認。
高山社跡発掘調査 （電線地中化に伴う史跡内）	藤岡市教育委員会文化財保護課	母屋北西部に西屋敷から下りる階段状の遺構を確認。焚屋前ではシジミと推定される多量の貝殻を確認、食用と考えられる。
番舎跡周辺の遺構面高確認調査	下仁田町教育委員会	番舎跡周辺の大正期遺構面の確認調査。調査結果は下記『荒船風穴蚕種貯蔵所跡調査報告書６』にて刊行。

（２）報告書等の刊行

書名	発行機関	発行日	内容
平成 28 年度富岡製糸場総合研究センター報告書	富岡市富岡製糸場総合研究センター	H29.3.30	下記、５論文を掲載。 ①今井幹夫「官営期における富岡製糸場の実績報告書の分析 - 歳出面を会計制度の変遷との関連から見て -」 ②腰塚徳司「富岡製糸場の寄宿舎の変遷について - 埋蔵文化財発掘調査の成果を受けて -」 ③結城雅則「資料に見る原合名会社と原富岡製糸所 - 明治大学図書館所蔵「クリスチャン・ポラック コレクション」から -」 ④岡野雅枝「富岡製糸場の産業遺産としての保存活用 - システムとして残し伝えるための一考察 -」 ⑤茂木祥史「富岡製糸場の労働と暮らしに係わる調査について - これまでの経緯と今後の計画 -」
荒船風穴蚕種貯蔵所跡調査報告書６	下仁田町教育委員会	H29.3.21	番舎跡周辺の大正期遺構面の確認調査報告書。操業当時の作業道、搬入口の左側面、操業当時の番舎跡及び周辺施設跡の地層構成を確認した。

８．日本遺産・ぐんま絹遺産

（１）日本遺産

群馬県からは、平成 27 年 4 月に「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」が認定された。これは、絹産業に従事した女性の活躍の物語である。桐生市・甘楽町・中之条町・片品村に所在する計 12 件の構成文化財からストーリーが成り立っている。

平成 29 年 1 月 16 日、構成文化財に永井いと像を加えることを文化庁に追加申請した。

（２）ぐんま絹遺産

群馬県では、県内各地に残る絹に関連する遺産を再評価し、保存活用を図るため、平成 23 年度から「ぐんま絹遺産」の登録を行っている。

絹遺産をネットワーク化することにより、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」と各地に残る絹遺産の連携を推進し、本県の地域振興、観光及び文化的事業の新たな核にしようとするものである。また、今も群馬県に息づく養蚕、製糸、織物などの絹産業を、観光文化産業的な面から再生を図る一助とするものでもある。

平成 27 年度までに 94 件の養蚕・製糸・織物・流通に関わる文化財等が登録されており、平成 28 年度は新たに 3 件を追加登録した。これにより「ぐんま絹遺産」は 97 件となり、県内の 25 市町村に所在している。

平成 28 年度に追加したぐんま絹遺産

	登録番号	登録日	名称	所在地	文化財指定の状況等
1	第 28-95 号	H29.3.13	河合家住宅（主屋）	みなかみ町	町重要文化財
2	第 28-96 号	H29.3.13	富岡製糸場土台石採掘場跡	甘楽町	
3	第 28-97 号	H29.3.13	永井いと像	片品村	

河合家住宅
明治時代に建てられた大型養蚕農家。２階と屋根裏は区切りのない大きい空間で、養蚕場として使用されていた。

富岡製糸場土台石採掘場跡
富岡製糸場の建設にあたり、建物の土台等に用いる石材が 3,300 本切り出された。

永井いと像
永井流養蚕術を確立した永井紺周郎の妻のいとが、養蚕について講義を行う姿を描いた掛け軸。

第3章

普及関連事業の実施状況

１．絹文化継承プロジェクト

県内には、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」をはじめとした絹遺産が多く残っており、絹文化や絹産業も脈々と受け継がれてきた。しかし、子ども達がこれらに触れる機会が減少し、次世代への継承が困難になっている。そこで、絹文化を知る機会として、本事業を実施した。

（１）小学生向け「校旗を作ろうプロジェクト」

①内容

○小学校１校当たり約 500 頭の蚕を飼育

○繭を製糸し、できた生糸を利用して 100ｃｍ×75ｃｍの布を作成

○布に刺繍や描画で校章をあしらい、校旗を完成させた。

②事業の実施状況

4～ 5 月　参加校の募集・決定（45 校）、教員向け説明会及び飼育講習会の実施

6～ 7 月　蚕の飼育と繭の収繭　（集まった繭の量 39.1ｋｇ）

8～ 9 月　製糸　（できあがった生糸の量 7.42ｋｇ）

10～12 月　機織・染織・刺繍し、校旗が完成

小学校でのカイコの飼育の様子

できあがった生糸

（２）絹文化継承プロジェクト発表会

完成した校旗の展示及び参加校の活動記録の展示を次のとおり開催した。

○日　程　平成 29 年 1 月 14 日（土）～17 日（火）

○会　場　県庁県民ホール北側

完成した校旗

展示会場の様子

２．シルクカントリーぐんま「絹の国サミット」in 藤岡

群馬県と上毛新聞社は、世界遺産やぐんま絹遺産をはじめとする県内の絹遺産や、絹に関する歴史文化を活用した新しい地域づくりの更なる強化充実を図るため、平成 24 年度に「シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会」を発足。この実行委員会が主体となり県内各地で多彩なイベント等を展開している。

平成 28 年度は「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産である「高山社跡」の所在する藤岡市で普及啓発イベントを実施した。

（１）日程：平成 28 年 10 月 1 日（土）

（２）会場：みかぼみらい館

（３）主催：群馬県、藤岡市、群馬歴史文化遺産発掘・活用・発信実行委員会、シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会、シルクカントリーぐんま連絡協議会、富岡製糸場世界遺産伝道師協会、フィールドミュージアム「21 世紀のシルクカントリー群馬」推進委員会、上毛新聞社

（４）内容：・開会式

・あなたが創る「絹の詩」作詞コンクール 表彰式・発表会

・地元小学生による「高山社学」学習発表会

・紙芝居「まゆダーマンの養蚕改良高山社」（上州藤岡絵巻の会）

・詩吟「世界遺産・高山社跡を吟ずる」（構成吟）発表会（上武吟魂会）

・基調講演「歴史に学ぶリーダーの資質」（講師：童門冬二）

・パネルディスカッション

テーマ：養蚕技術の普及に懸けた先人たちー高山社、競進社が残したもの

パネリスト：谷本進、町田尚夫、村田敬一、関口覚

コーディネーター：藤井浩

・バスハイク：高山社跡、富岡製糸場、競進社模範蚕室を周遊

・その他（高山社関連展示、地元特産物の販売、絹遺産等の展示解説など）

地元小学生による学習発表会

絹遺産パネル展示・解説

３．富岡製糸場における企画展示

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値を分かりやすく伝えるため、構成４資産をはじめ、その価値の基礎となっている絹産業や絹遺産、絹文化等を総合的に紹介する企画展を、構成４資産で来場者が一番多い富岡製糸場で年２回開催した。

企画展では、展示にあわせて富岡製糸場世界遺産伝道師による解説やアンケート調査等を実施し、その結果を今後整備する拠点施設（世界遺産センター（仮称））の展示内容の検討に活用することとした。

（１）企画展「富岡製糸場と絹産業遺産群」

日　程：平成 28 年 9 月 6 日（火）～26 日（月）（21 日間）

会　場：富岡製糸場東置繭所

内　容：世界遺産の構成４資産をはじめ、その価値の基礎となっている絹産業等を紹介。パネル展示を中心に、映像、繭や生糸の実物資料などを展示した。

来場者：31,648 人

（２）企画展「絹の国ぐんまにふれる～世界遺産・日本遺産・ぐんま絹遺産～」

日　程：平成 29 年 2 月 17 日（金）～3 月 7 日（火）（19 日間）

会　場：富岡製糸場東置繭所

内　容：世界遺産の構成４資産をはじめ、その価値の基礎となっている絹産業や絹遺産、あわせてぐんま絹遺産や日本遺産を総合的に紹介。9 月の企画展でのアンケート結果を活かし、パネル展示や映像の上映に加え、触ることのできる生きたカイコ、触ることのできる繭や生糸の展示、日本遺産に関係する織物の実物展示、記念撮影コーナーの設置など、来場者がより興味や親しみを持てる展示とした。

来場者：9,667 人

（３）来場者へのアンケート結果の主なもの

・回答者の 90%以上が群馬県外からの来場者であり、そのうちの 33%は、関東地方以外からの来場者であった。

・回答者のうち 88%が富岡製糸場以外の構成資産を訪問したことがなかった。

・触るなど体験ができる展示が好評であった。

解説を聞きながらパネルを見る来場者

さわれる展示物を体験する来場者

４．各市町における普及関連事業

構成資産の所在する４市町においても様々な普及啓発事業が行われた。主な事業は以下のとおりである。

（１）富岡市

平成 28 年 4 月 14 日	座繰りボランティア養成講座
平成 28 年 6 月 25 日	世界遺産記念コンサート
平成 28 年 7 月 26 日、27 日	世界遺産キッズプログラム
平成 28 年 10 月 15 日～ 11 月 6 日	ブール・ド・ペアージュ展
平成 28 年 10 月 29 日、30 日	セミナーワークショップ
平成 28 年 12 月 2 日～ 9 日	解説員養成講座（左記日程のうち 4 日間）
平成 29 年 2 月 3 日～ 12 日	富岡市出土品展
平成 29 年 2 月 3 日～ 26 日	富岡製糸場資料展「はかる・しらべる」

（２）伊勢崎市

平成 28 年 5 月 15 日	第 21 回島村渡船フェスタに伴う田島弥平旧宅公開イベント
平成 28 年 6 月 19 日	世界遺産登録 2 周年記念フェスタ
平成 28 年 11 月 13 日	田島弥平旧宅秋の特別公開

（３）藤岡市

平成 28 年 4 月 16 日	高山社顕彰会勉強会「群馬の養蚕技術の歩みと現状」
平成 28 年 4 月 29 日～ 5 月 5 日	高山社跡パネル特別企画展
平成 28 年 5 月 1 日	高山社情報館フェスタ
平成 28 年 7 月 21 日～ 8 月 31 日	高山社跡フォトコンテスト
平成 28 年 7 月 23 日、24 日	藤岡祭り世界遺産フェア
平成 28 年 7 月 30 日～ 8 月 31 日	高山社情報館夏休み特別展「ある日の高山社～明治･大正･昭和の高山社生徒のようす～」､期間中､まゆクラフト体験･機織り体験も実施
平成 28 年 10 月 1 日	シルクカントリーぐんま「絹の国サミット in 藤岡」
平成 28 年 10 月 28 日～ 11 月 27 日	高山社情報館秋季特別展「今に残る高山社写真展」
平成 28 年 1 月 22 日	長屋門修復・補強工事（第 2 期工事）現場公開
平成 29 年 1 月 28 日～ 2 月 26 日	高山社情報館冬季特別展「没後 100 年　町田菊次郎展」
平成 28 年 5 月～平成 29 年 2 月	「高山社学」現地見学（市内の全小学 4 年生・中学 2 年生）

（４）下仁田町

平成 28 年 11 月 3 日	荒船風穴ハイキング

５．主な民間の活動

（１）富岡製糸場と絹産業遺産群全体

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
各種普及広報活動	富岡製糸場世界遺産伝道師協会	通年（のべ 220 回）	イベント会場や学校での解説、体験等
伝道師養成講座	富岡製糸場世界遺産伝道師協会	H28.11.18 ～ 20	新たな伝道師の養成
世界遺産キャンペーン	シルクカントリーぐんま連絡協議会他	H28.8.27 ～ 28	ショッピングモールでの展示・体験イベント
シルクカントリーぐんま絹の国サミット in 藤岡	シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会他	H28.10.1	「絹の詩」作詩コンクール、シンポジウム

（２）富岡製糸場関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
観桜会	観桜会実行委員会	H28.4.8 ～ 9	場内の桜の花見と各種交流イベント
世界遺産学習キッズプログラム	富岡市世界文化遺産活性化事業実行委員会	H28.7.26 ～ 27	富岡市内在住の小学生（5･6 年生）を対象とした体験学習
工女まつり	認定 NPO 法人富岡製糸場を愛する会	H28.11.12	工女等の姿で街中を練り歩く
世界遺産講演会	富岡市世界文化遺産活性化事業実行委員会	H28.12.3	世界遺産登録２周年記念講演会「世界遺産保護と地域の取り組み」（基調講演及びパネルディスカッション）
清掃ボランティア	まちづくり推進協議会、鉄道ＯＢ会富岡支部、富岡市職員共済会、あいおいﾆｯｾｲ同和損害保険株式会社群馬支店富岡支社	通年（第２･４土曜、第４日曜）	場内の除草等を実施
花壇の維持管理	群馬県立富岡実業高等学校	通年	場内花壇に花の定植及び維持管理

（３）田島弥平旧宅関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
来訪者へのおもてなし活動	島村蚕のふるさと会	通年（毎日曜、団体予約時）	おもてなし広場での桑茶の提供や地元農産物の販売等
解説ボランティア	ぐんま島村蚕種の会	通年（毎週末）	島村地域ボランティアガイド
ふかや花フェスタでの活動	みちくさ塾	H28.4.29 ～ 30	まゆクラフトの作製体験
解説ボランティア	ぐんま島村蚕種の会	H28.4.29 ～ 5.5	ゴールデンウィーク期間により特別ガイドを行った
島村渡船フェスタでの活動	ぐんま島村蚕種の会	H28.5.15	" 田島弥平旧宅上段の間の公開、スタンプラリー等 パネル展示と資料販売、ガイド付き島村散歩 "

（４）高山社跡関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
解説ボランティア	高山社顕彰会	通年（29 回）	「高山社学」を中心とした解説（一般団体客、イベント等）
高山社跡大学生ボランティア	群馬医療福祉大学	通年（毎月 8 ～ 10 回程度）	解説員の補助等
清掃ボランティア	公益社団法人藤岡市シルバー人材センター	H28.10.15	高山社情報館周辺の清掃
高山社顕彰会講演会	高山社顕彰会	H28.4.16	齋籐敏弘「群馬の養蚕技術の歩みと現状」

（５）荒船風穴関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
荒船風穴安全祈願祭	荒船風穴友の会	H28.4.1	見学者の安全祈願
風穴友の会学習会	荒船風穴友の会	H28.5.24	下仁田町歴史館館長秋池武氏による学習会の開催
荒船風穴除草作業	荒船風穴友の会	H28.7.17	史跡内の外来植物の除草等
シルクカントリーぐんま世界遺産キャンペーンでの PR 活動	荒船風穴友の会	H28.8.28	風穴 PR 活動
荒船風穴安全祈願祭	荒船風穴友の会	H29.3.30	見学者の安全祈願

６．群馬県及び各市町からの発行物一覧、群馬県提供写真利用許諾件数

（1）群馬県

名称	発行部数	概要
平成 27 年度「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報	700	平成 27 年度における出来事や事業記録をまとめた冊子
富岡製糸場と絹産業遺産群メインパンフレット	60,000	富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産としての価値を普及するための冊子の増刷
富岡製糸場と絹産業遺産群ブックレット（日本語） （英語）	5,000 2,000	富岡製糸場と絹産業遺産群をより深く理解してもらうことを目的とした冊子の増刷
ぐんま絹遺産ガイドブック	60,000	ぐんま絹遺産を地域別にまとめ紹介するガイドブック、平成 28 年度改訂版

（2）富岡市

名称	発行部数	概要
平成 28 年度富岡製糸場総合研究センター報告書	700	調査研究報告書
富岡製糸場しおり（一般用・日本語版） （一般用・英語版） （一般用・フランス語版） （一般用・中国簡体字版） （一般用・中国繁体字版） （一般用・韓国語版）	1,000,000 10,000 5,000 5,000 5,000 5,000	一般用・見学者用しおり
富岡製糸場しおり（子供用）	50,000	子供用・見学者用しおり
富岡製糸場チラシ（日本語版） （英語版） （フランス語版） （中国簡体字版） （中国繁体字版） （韓国語版）	150,000 30,000 30,000 30,000 30,000 30,000	富岡製糸場場外で配布する案内チラシ
お富ちゃん見学ポイント街中おもしろマップ	240,000	富岡製糸場の見学ポイントと街中のポイントを載せたマップ
富岡製糸場内ガイダンス展示室内用４種類パンフレット	200,000	ガイダンス展示室内に置くパンフレット

（3）伊勢崎市

名称	発行部数	概要
田島弥平旧宅ポスター	2,000	ロゴと主屋の絵を掲載
田島弥平旧宅 LED バックライトポスター	3	田島弥平旧宅写真とくわまる、伊勢崎駅構内に３箇所設置
田島弥平旧宅パンフレット	30,000	世界遺産について、田島弥平旧宅の概要、周辺関連資産
田島弥平旧宅リーフレット	90,000	田島弥平旧宅の概要、田島弥平について、アクセスと周辺マップ
情報満載マップ	14,000	市内観光スポット及び市内公共施設を掲載
まっぷるいせさき	19,000	市内観光スポット及び市内公共施設を掲載

（4）藤岡市

名称	発行部数	概要
高山社跡リーフレット	30,000	高山社の歴史や功績等を解説
高山社跡リーフレット（英語版）	40,000	
高山社情報館リーフレット	30,000	高山社情報館の紹介
高山社情報館特別展解説パンフレット（夏季） （秋季） （冬季）	2,000 1,000 1,000	高山社情報館特別展用パンフレット
情報満載マップ	14,000	市内観光スポット及び市内公共施設を掲載
まっぷるいせさき	19,000	市内観光スポット及び市内公共施設を掲載

（5）下仁田町

名称	発行部数	概要
荒船風穴蚕種貯蔵所跡調査報告書６	300	発掘調査報告書
荒船風穴観光リーフレット	45,000	富岡市方面から荒船風穴までのアクセス、見学情報を紹介したパンフレットの増刷
荒船風穴リーフレット（現地配布用）	10,000	荒船風穴見学者へ配布するリーフレット、平成 28 年度改訂版
荒船風穴リーフレット（日・英・中・韓）	40,000	荒船風穴の解説リーフレット、平成 28 年度改訂版
情報満載マップ	14,000	市内観光スポット及び市内公共施設を掲載
まっぷるいせさき	19,000	市内観光スポット及び市内公共施設を掲載

（6）群馬県提供写真利用許諾件数

県内市町村…1件、他県…1件、民間企業等…31件（※）

（※）民間企業等の利用目的の主な内訳

広告・広報…18件、書籍・雑誌…13件

利用案内

富岡製糸場

[場所] 富岡市富岡1－1

[交通] 公共交通機関／上信電鉄上州富岡駅から徒歩約15分
車 ／上信越自動車道富岡I. C. から各市営駐車場まで約10分
有料駐車場から徒歩約10分、無料駐車場から徒歩約20分

[時間] 9時～17時（受付は16時30分まで）
※夏期は（9時～18時まで）

[休日] 12月29日～31日※点検・整備等で臨時休場となる場合があります。

[料金] 大人1，000円、高校・大学生（要学生証）250円、小・中学生150円

[見学ガイド]
定時解説（約40分）あり
（有料1人1回200円）

[問合せ先]
富岡市観光おもてなし課
TEL 0274－62－5439
※本書記載事項に関する問合せ先
富岡市富岡製糸場保全課
TEL 0274－64－0005

高山社跡

[場所] 藤岡市高山237

[交通] 公共交通機関／JR高崎線新町駅またはJR八高線群馬藤岡駅からバス約35分、JR八高線群馬藤岡駅からタクシー約20分（観光タクシーあり）
車 ／上信越自動車道藤岡I. C. から約20分、駐車場から徒歩約5分

[時間] 9時～17時（6月～8月は18時まで）
（高山社情報館では、高山社に関する資料を展示しているのでご利用ください。）

[休日] 12月28日～1月4日

[見学ガイド] 解説員が常駐（無料）

[問合せ先]
藤岡市教育委員会文化財保護課
TEL 0274－23－5997
高山社情報館
TEL 0274－23－7703

田島弥平旧宅

[場所] 伊勢崎市境島村2243

[交通] 公共交通機関／JR高崎線本庄駅からタクシー約20分、東武伊勢崎線境町駅からタクシー約15分、JR上越新幹線本庄早稲田駅からタクシー約25分、土日祝のみ東武伊勢崎線境町駅から無料シャトルバス約25分
車／関越自動車道本庄児玉I. C. から駐車場まで約20分、駐車場から徒歩約10分

[時間] 9時～16時
※個人宅で現在も居住しているため、見学の際はご配慮ください。見学範囲は庭及び桑場1階。その他の建物内部は原則非公開。
※第3日曜日に主屋1階上段の間を公開しています。

[見学ガイド]
サポートガイド職員による解説／団体見学の際は案内所に問合せください。

[問合せ先]
田島弥平旧宅案内所
TEL 0270－61－5924
伊勢崎市教育委員会文化財保護課
TEL 0270－75－6672

荒船風穴

[場所] 下仁田町南野牧甲10690－1外

[交通] 公共交通機関／上信電鉄下仁田駅からタクシー約30分（観光タクシーあり）
車 ／上信越自動車道下仁田I. C. から約50分、駐車場から徒歩約20分
【注意】急勾配な山道のため、動きやすい服装でお越しください。

[時間] 9時30分～16時（受付は15時30分まで）

[休日] 12月～3月は冬季閉鎖
（下仁田町歴史館では、荒船風穴に関する資料を展示しているのでご利用ください。）

[料金] 大人500円（下仁田町在住者は無料）

[見学ガイド]
解説員が常駐（無料）

[問合せ先]
下仁田町歴史館
TEL 0274－82－5345

附　録

世界遺産一覧表に記載された産業遺産(註1)（2017年７月現在）

	締約国	名称（註２）	産業等	稼働年代	登録年	評価基準(註3)
1	ポーランド	ヴィエリチカ・ボフニア王立岩塩坑	鉱業（岩塩）	12 世紀末～現在	1978	iv
2	ブラジル	古都オウロ・プレト	鉱業（金）	18 世紀初頭 ～ 19 世紀	1980	i，iii
3	ノルウェー	レーロース鉱山都市とその周辺	鉱業（銅）	17 ～ 20 世紀後半	1980	iii，iv，v
4	フランス	天日製塩施設、サラン - レ - バン大製塩所からアルケ - スナン王立製塩所まで	製塩	18 世紀後半～ 19 世紀末	1982 2009	i，ii，iv
5	フランス	ポン・デュ・ガール（ローマの水道橋）	水道	紀元前 1 世紀～	1985	i，iii，iv
6	スペイン	セゴビア旧市街とローマ水道橋	水道	１～ 20 世紀初頭	1985	i，iii，iv
7	英国	アイアンブリッジ峡谷	橋梁	18 世紀末～ 20 世紀	1986	i，ii，iv，vi
8	ボリビア	ポトシ市街	鉱業（銀）	16 ～ 18 世紀	1987	ii，iv，vi
9	メキシコ	古都グアナファトとその銀鉱群	鉱業（銀）	16 ～ 19 世紀	1988	i，ii，iv，vi
10	ドイツ	ランメルスベルク鉱山と古都ゴスラーとオーバーハルツ水利管理システム	鉱業（銀､銅など）	10 世紀後半 ～ 20 世紀末	1992 2010	i，ii，iii，iv
11	メキシコ	サカテカス歴史地区	鉱業（銀）	16 世紀後半～？	1993	ii，iv
12	スロバキア	バンスカー・シュティアヴニツァ歴史都市と近隣の工業建築物群	鉱業（銀､金など）	12 ～ 19 世紀	1993	iv，v
13	スウェーデン	エンゲルスベリの製鉄所	製鉄	16 世紀末 20 世紀初頭	1993	iv
14	ドイツ	フェルクリンゲン製鉄所	製鉄	19 世紀後半 ～ 20 世紀末	1994	ii，iv
15	チェコ	クトナー・ホラ：聖バルバラ教会とセドレツの聖母マリア大聖堂のある歴史都市	鉱業（銀）	13 世紀後半 ～ 18 世紀	1995	ii，iv
16	イタリア	クレスピ・ダッダ	繊維（綿）	19 世紀後半～現在	1995	iv，v
17	フィンランド	ヴェルラ砕木、板紙工場	紙・木材工場	19 世紀後半 ～ 20 世紀後半	1996	iv
18	フランス	ミディ運河	運河	17 世紀末～現在	1996	i，ii，iv，vi
19	オーストリア	ハルシュタット - ダッハシュタイン･ザルツカンマーグートの文化的景観	鉱業（岩塩）	紀元前 10 世紀？ ～現在	1997	iii，iv
20	オランダ	キンデルダイク - エルスハウトの風車群	排水	18 世紀～現在	1997	i，ii，iv
21	スペイン	ラス・メドゥラス	鉱業（金）	紀元前１～３世紀	1997	i，ii，iii，iv
22	オーストリア	ゼメリング鉄道	鉄道	19 世紀～現在	1998	ii，iv
23	ベルギー	中央運河にかかる４機の水力式リフトとその周辺のラ・ルヴィエール及びル・ルー（エノー）	運河	19 世紀末～ 20 世紀	1998	iii，iv
24	オランダ	Ｉｒ .D.F. ヴァウダヘマール（D.F. ヴァウダ蒸気水揚げポンプ場）	排水	20 世紀前半～現在	1998	i，ii，iv
25	インド	インドの山岳鉄道群	鉄道	19 世紀後半～現在	1999 2005	ii，iv
26	ベルギー	スピエンヌの新石器時代の火打石の鉱山発掘地（モンス）	鉱業（石英）	6,000 年以上前 ～紀元前８世紀	2000	i，iii，iv
27	中国	青城山と都江堰水利（灌漑）施設	灌漑	紀元前３世紀～現在	2000	ii，iv，vi
28	キューバ	キューバ南東部のコーヒー農園発祥地の景観	農業（コーヒー）	19 ～ 20 世紀	2000	iii，iv
29	英国	ブレナヴォン産業景観	製鉄製炭	18 ～ 19 世紀	2000	iii，iv
30	ドイツ	エッセンのツォルフェライン炭坑業遺産群	鉱業（石炭）	19 ～ 20 世紀	2001	ii，iii
31	スウェーデン	ファールンの大銅山地域	鉱業（銅）	８世紀～ 20 世紀末	2001	ii，iii，v
32	英国	ニュー・ラナーク	繊維（綿）	19 世紀初頭	2001	ii，iv，vi
33	英国	ソルテア	繊維（綿）	19 世紀後半	2001	ii，iv
34	英国	ダーウェント峡谷の工場群	繊維（綿、絹）	18 世紀後半～ 19 世紀	2001	ii，iv
35	オーストラリア	王立展示館とカールトン庭園	博覧会建築物	19 世紀後半～現在	2004	ii
36	インド	チャトラパティ・シヴァージー・ターミナス駅（旧名ヴィクトリア・ターミナス）	鉄道	19 世紀後半～現在	2004	ii，iv
37	スウェーデン	グリメトン・ラジオ無線局、ヴァールベリ	無線	20 世紀前半～現在	2004	ii，iv
38	英国	リヴァプール海商都市	港湾	17 世紀～現在	2004	ii，iii，iv
39	ベルギー	プランタン・モレトゥスの家屋・工房・博物館複合体	印刷	16 ～ 19 世紀	2005	ii，iii，iv，vi
40	チリ	ハンバーストーンとサンタ・ラウラ硝石工場群	鉱業（硝石）	19 ～ 20 世紀	2005	ii，iii，iv

	締約国	名称	産業等	稼働年代	登録年	評価基準
41	チリ	シーウェル鉱山都市	鉱業（銅）	20 世紀	2006	iv
42	メキシコ	リュウゼツラン景観と古代テキーラ産業施設群	テキーラ製造・農業（竜舌蘭）	16 世紀～現在	2006	i，iii
43	スペイン	ビスカヤ橋	橋梁	19 世紀末～現在	2006	iii，iv，v
44	英国	コーンウォールとウェストデヴォンの鉱山景観	鉱業(銅、スズなど)	18 世紀～ 19 世紀後半	2006	i，ii，iv
45	ボスニア・ヘルチェゴビナ	ヴィシェグラードのメフメド・パシャ・ソコロヴィッチ橋	橋梁	16 世紀後半	2007	i，iii，iv
46	カナダ	リドー運河	運河	19 世紀初頭～現在	2007	i，iii，iv
47	日本	石見銀山遺跡とその文化的景観	鉱業（銀）	16 ～ 20 世紀	2007	i，ii，iv，vi
48	スイス／イタリア	レーティシュ鉄道アルブラ線・ベルニナ線と周辺の景観	鉄道	20 世紀初頭～現在	2008	ii，iv，vi
49	イラン	シューシュタルの歴史的水利施設	運河・灌漑	紀元前 5 世紀～現在	2009	i，ii，iv，vi
50	スイス	ラ・ショー - ド - フォン／ル・ロクル、時計製造の町	時計工業	19 世紀初頭～現在	2009	i，ii，iii，iv
51	英国	ポントカサステ水路橋と水路	運河	19 世紀初頭～現在	2009	ii，iv
52	オランダ	アムステルダムのシンゲル運河内の 17 世紀の環状運河地区	運河	17 世紀初頭 ～ 19 世紀	2010	iv，v
53	コロンビア	コロンビアのコーヒー産地の文化的景観	農業（コーヒー）	20 世紀初頭～現在	2011	iv
54	ドイツ	アルフェルトのファグス工場	靴製造	20 世紀初頭～現在	2011	ii，iv
55	インドネシア	バリ州の文化的景観：トリ・ヒタ・カラナ哲学に基づくスバック灌漑システム	灌漑	９世紀～現在	2012	ii，iv
56	スペイン / スロベニア	水銀関連遺産：アルマデンとイドリア	鉱業（水銀）	16 世紀～ 21 世紀初頭	2012	iv，v
57	バーレーン	島の経済を表す真珠産業遺産	真珠生産	19 世紀末 ～ 20 世紀初頭	2012	iv
58	フランス	ノール＝パ・デュ・カレー地方の炭田地帯	鉱業（炭鉱）	18 世紀末～ 20 世紀	2012	i，ii，iv，vi
59	ベルギー	ワロン地方の主要な鉱山遺跡群	鉱業（炭鉱）	19 世紀前半～ 20 世紀後半	2012	iii，iv
60	カタール	アル・ズバラ考古遺跡	真珠生産	18 世紀後半～ 19 世紀	2013	i，ii，iv
61	カナダ	レッドベイのバスク人捕鯨基地	捕鯨	16 世紀	2013	i，ii，iii，iv
62	オランダ	ファンネレ工場	食品加工	20 世紀初頭～現在	2014	ii，iv
63	中国	中国大運河	運河	７世紀～現在	2014	iii，iv
64	日本	富岡製糸場と絹産業遺産群	生糸生産	19 世紀後半～ 20 世紀	2014	i，ii，iv
65	ウルグアイ	フライ・ベントスの産業景観	食肉生産	19 世紀後半～現在	2015	ii，iv
66	英国	フォース橋	鉄道橋	19 世紀後半～現在	2015	i，iii，iv
67	ドイツ	ハンブルクの倉庫街とチリハウスを含む商館街	港湾都市	19 世紀後半～現在	2015	ii，iv，vi
68	日本	明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業	重工業	19 世紀後半～現在	2015	iii，iv
69	ノルウェー	リューカンとノトデンの産業遺産群	合成肥料生産	20 世紀初頭～現在	2015	iii，iv
70	メキシコ	テンブレーケ神父の水道橋水利施設	水道	16 世紀後半	2015	ii，iii
71	イラン	イランの地下水路カナート	水道	紀元前 14 世紀？ ～現在	2016	ii，iii，v
72	アンティグア・バーブーダ	アンティグアの海軍造船所と関連考古遺跡群	造船	18 世紀末	2016	ii，iv，vi
73	ポーランド	タルノフスキェ・グルィの鉛・銀・亜鉛鉱山とその地下水利システム	鉱業（鉛･銀など）	15 世紀～	2017	ii，iv

（註 1）『Technical and industrial heritage in the World Heritage List』(2011 ICOMOS) に記載された産業遺産と同種の物件を抽出。
（註 2）日本語名は、未記載の 73 番を除き公益財団法人日本ユネスコ協会連盟の「世界遺産年報」による。
（註 3）世界遺産一覧表に文化遺産を登録する場合の評価基準。
（ｉ）人間の創造的才能を表す傑作である。
（ii）建築、科学技術、記念碑、都市計画、景観設計の発展に重要な影響を与えた、ある期間にわたる価値感の交流又はある文化圏内での価値観の交流を示すものである。
（iii）現存するか消滅しているかにかかわらず､ある文化的伝統又は文明の存在を伝承する物証として無二の存在(少なくとも希有な存在)である。
（iv）歴史上の重要な段階を物語る建築物、その集合体、科学技術の集合体、あるいは景観を代表する顕著な見本である。
（ｖ）あるひとつの文化（または複数の文化）を特徴づけるような伝統的居住形態若しくは陸上・海上の土地利用形態を代表する顕著な見本である。又は、人類と環境とのふれあいを代表する顕著な見本である（特に不可逆的な変化によりその存続が危ぶまれているもの）。
（vi）顕著な普遍的価値を有する出来事（行事）、生きた伝統、思想、信仰、芸術的作品、あるいは文学的作品と直接または実質的関連がある（この基準は他の基準とあわせて用いられることが望ましい）。

養蚕・製糸・織物に関する国指定（選定・登録を含む）文化財一覧

※登録有形文化財については、産業１次・産業２次・住宅に分類されているものから養蚕・製糸・織物に関するものを選択

	都道府県	市町村	文化財の種類	資産名称	年代	備考
1	岩手県	遠野市	登録有形	旧佐々木家住宅主屋	明治期	養蚕
2	宮城県	登米市	登録有形	加藤家住宅主屋	明治初期	養蚕
3	秋田県	仙北市	登録有形	旧角館製糸工場	明治 45 年 (1912)	製糸
4	山形県	鶴岡市	重文	旧渋谷家住宅	文政 5 年 (1822)	養蚕
5	山形県	鶴岡市	史跡	松ヶ岡開墾場	明治 8 年 (1875)	養蚕
6	福島県	福島市	登録有形	阿部家住宅蚕蔵	明治中期	養蚕
7	茨城県	かすみがうら市	登録有形	鈴木家住宅養蚕小屋	明治 30 年頃	養蚕
8	茨城県	古河市	登録有形	亀屋商事（旧飯島製糸）煉瓦倉庫	明治後期	製糸
9	栃木県	足利市	登録有形	アンタレススポーツクラブ（旧足利模範撚糸工場）	明治 36 年 (1903)	織物
10	栃木県	足利市	登録有形	トチセン（旧足利織物）汽罐室	大正前期	織物
11	栃木県	足利市	登録有形	トチセン（旧足利織物）赤レンガサラン工場	大正 2 年 (1913)	織物
12	栃木県	足利市	登録有形	トチセン（旧足利織物）赤レンガ捺染工場	大正 2 年 (1913)	織物
13	栃木県	野木町	登録有形	旧新井製糸所事務室	明治中期	製糸
14	栃木県	野木町	登録有形	旧新井製糸所漆喰蔵	明治中期	製糸
15	栃木県	野木町	登録有形	旧新井製糸所煉瓦蔵	明治後期	製糸
16	群馬県	富岡市	国宝・重文・史跡	旧富岡製糸場	明治 5 年 (1872)	製糸
17	群馬県	中之条町	重文	富沢家住宅	寛政 4 年 (1792) 頃	養蚕
18	群馬県	高崎市	重文・史跡	旧新町紡績所	明治 10 年 (1877)	紡績
19	群馬県	上野村	重文	旧黒澤家住宅	江戸末期	養蚕
20	群馬県	藤岡市	史跡	高山社跡	明治 24 年 (1891)	養蚕
21	群馬県	下仁田町・中之条町	史跡	荒船・東谷風穴蚕種貯蔵所跡	明治 38 年 (1905) ～	養蚕
22	群馬県	伊勢崎市	史跡	田島弥平旧宅	文久 3 年 (1863)	養蚕
23	群馬県	中之条町	重伝建	中之条町六合赤岩		養蚕
24	群馬県	桐生市	重伝建	桐生市桐生新町		織物
25	群馬県	前橋市	登録有形	萩原家住宅旧繭蔵	昭和 10 年代	製糸
26	群馬県	前橋市	登録有形	旧勝山社煉瓦蔵	明治 35 年 (1902)	製糸
27	群馬県	桐生市	登録有形	ＭＡＥＨＡＲＡ 20th（旧合名会社飯塚織物工場）	昭和 7 年 (1932) 頃	織物
28	群馬県	桐生市	登録有形	旧曽我織物工場（佐啓産業本町工場）	大正 11 年 (1922)	織物
29	群馬県	桐生市	登録有形	旧堀祐織物工場（美容室アッシュキリュウ）	昭和 10 年 (1935) 頃	織物
30	群馬県	桐生市	登録有形	金谷レース工業株式会社鋸屋根工場	大正 8 年 (1919)	織物
31	群馬県	桐生市	登録有形	金谷レース工業株式会社事務所	昭和初期	織物
32	群馬県	桐生市	登録有形	後藤織物工場	昭和 23 年 (1948)	織物
33	群馬県	桐生市	登録有形	後藤織物東蔵	明治	織物
34	群馬県	桐生市	登録有形	後藤織物西蔵	昭和 11 年 (1936) 頃	織物
35	群馬県	桐生市	登録有形	後藤織物旧釜場	昭和 24 年 (1949)	織物
36	群馬県	桐生市	登録有形	後藤織物井戸屋形	昭和 8 年 (1933) 頃	織物
37	群馬県	桐生市	登録有形	後藤織物給水塔	昭和 8 年 (1933) 頃	織物
38	群馬県	桐生市	登録有形	後藤織物倉庫	大正 14 年 (1925) 頃	織物
39	群馬県	桐生市	登録有形	後藤織物物置	大正 14 年 (1925) 頃	織物
40	群馬県	桐生市	登録有形	後藤織物表門及び板塀	大正 14 年 (1925) 頃	織物
41	群馬県	桐生市	登録有形	森秀織物工場	大正 13 年 (1924) 頃	織物
42	群馬県	桐生市	登録有形	森秀織物旧現場事務所（経糸整経場）	大正 13 年 (1924) 頃	織物
43	群馬県	桐生市	登録有形	森秀織物旧物置（八丁撚糸場）	大正 13 年 (1924) 頃	織物
44	群馬県	桐生市	登録有形	森秀織物旧寄宿舎一（製品加工場）	大正 13 年 (1924) 頃	織物
45	群馬県	桐生市	登録有形	森秀織物旧寄宿舎二	大正 13 年 (1924) 頃	織物
46	群馬県	桐生市	登録有形	森秀織物旧撚糸場	大正 13 年 (1924) 頃	織物
47	群馬県	桐生市	登録有形	森秀織物旧土蔵	大正 13 年 (1924) 頃	織物
48	群馬県	桐生市	登録有形	森秀織物旧工場	昭和 21 年 (1946)	織物
49	群馬県	桐生市	登録有形	森秀織物旧整経場	大正 13 年 (1924) 頃	織物
50	群馬県	桐生市	登録有形	森秀織物旧釜場	大正 13 年 (1924) 頃	織物
51	群馬県	桐生市	登録有形	森島家住宅東蔵	大正 13 年 (1924) 頃	織物
52	群馬県	桐生市	登録有形	森島家住宅西蔵	昭和 26 年 (1951) 頃	織物

	都道府県	市町村	文化財の種類	資産名称	年代	備考
53	群馬県	桐生市	登録有形	無鄰館（旧北川織物工場事務所）	大正 5 年 (1916)	織物
54	群馬県	桐生市	登録有形	無鄰館（旧北川織物工場主屋）	大正 5 年 (1916)	織物
55	群馬県	桐生市	登録有形	無鄰館（旧北川織物工場蔵）	大正 7 年 (1918)	織物
56	群馬県	桐生市	登録有形	無鄰館煉瓦塀一（旧北川織物工場女工宿舎煉瓦造外壁）	大正 5 年 (1916) 頃	織物
57	群馬県	桐生市	登録有形	無鄰館煉瓦塀二（旧北川織物工場煉瓦塀）	大正 5 年 (1916) 頃	織物
58	群馬県	桐生市	登録有形	須藤家住宅主屋	明治前期	織物
59	群馬県	桐生市	登録有形	須藤家住宅奥座敷	明治後期	織物
60	群馬県	桐生市	登録有形	金子家住宅蔵	明治 20 年	織物
61	群馬県	桐生市	登録有形	金子家住宅倉庫及び旧染場	昭和 14 年 (1939)	織物
62	群馬県	桐生市	登録有形	金子織物株式会社旧鋸屋根工場	昭和 27 年 (1952)	織物
63	群馬県	桐生市	登録有形	金子織物株式会社旧従業員宿舎	昭和前期	織物
64	群馬県	桐生市	登録有形	小林家住宅（旧小武織物有限会社）主屋	昭和 6 年 (1931) 頃	織物
65	群馬県	桐生市	登録有形	小林家住宅（旧小武織物有限会社）工場	昭和 23 年 (1948)	織物
66	群馬県	桐生市	登録有形	小林家住宅（旧小武織物有限会社）倉庫一	昭和 36 年 (1961)	織物
67	群馬県	桐生市	登録有形	小林家住宅（旧小武織物有限会社）倉庫二	昭和 37 年 (1962)	織物
68	群馬県	桐生市	登録有形	小林家住宅（旧小武織物有限会社）石垣	昭和 28 年 (1953) 頃	織物
69	群馬県	桐生市	登録有形	小林家住宅（旧小武織物有限会社）塀	昭和 28 年 (1953) 頃	織物
70	群馬県	桐生市	登録有形	旧金谷家住宅主屋	昭和 6 年 (1931)	織物
71	群馬県	桐生市	登録有形	旧金谷家住宅蔵	昭和 6 年 (1931)	織物
72	群馬県	桐生市	登録有形	旧株式会社金芳織物工場染色場	大正 8 年 (1919)	織物
73	群馬県	伊勢崎市	登録有形	小茂田家住宅主屋	明治初期	養蚕
74	群馬県	伊勢崎市	登録有形	小茂田家住宅蚕室	大正 6 年 (1917)	養蚕
75	群馬県	伊勢崎市	登録有形	小茂田家住宅井戸屋	明治初期	養蚕
76	群馬県	太田市	登録有形	小川家住宅蚕室	大正期	養蚕
77	群馬県	太田市	登録有形	片山家住宅主屋	明治 6 年 (1873) 頃	養蚕
78	群馬県	みどり市	登録有形	高草木家住宅主屋	天保 11 年 (1840)	養蚕
79	群馬県	下仁田町	登録有形	里見家住宅主屋	明治 16 年 (1883)	養蚕
80	群馬県	甘楽町	登録有形	茂原家住宅主屋	江戸	養蚕
81	埼玉県	小川町	重文	吉田家住宅	享保 6 年 (1721)	養蚕
82	埼玉県	秩父市	重文	内田家住宅	19 世紀初頭	養蚕
83	埼玉県	入間市	登録有形	旧石川組製糸西洋館別館	大正 10 年 (1921) 頃	製糸
84	埼玉県	入間市	登録有形	旧石川組製糸西洋館本館	大正 10 年 (1921)	製糸
85	埼玉県	春日部市	登録有形	新井家住宅主屋	江戸末期	養蚕
86	埼玉県	行田市	登録有形	高澤家住宅主屋	江戸末期	養蚕
87	埼玉県	行田市	登録有形	高澤家住宅納屋	明治 3 年 (1870) 頃	養蚕
88	東京都	羽村市	登録有形	宮川家住宅主屋	江戸後期	養蚕
89	富山県	南砺市	重伝建	南砺市相倉		養蚕
90	富山県	南砺市	重伝建	南砺市菅沼		養蚕
91	富山県	南砺市	登録有形	城端織物組合事務所棟	昭和 3 年 (1928)	織物
92	石川県	白山市	重伝建	白山市白峰		養蚕
93	石川県	加賀市	登録有形	旧山長織物会社事務所	明治 43 年 (1910)	織物
94	石川県	加賀市	登録有形	旧山長織物会社石蔵	明治 43 年 (1910)	織物
95	石川県	加賀市	登録有形	旧山長織物会社門	明治 43 年 (1910)	織物
96	福井県	大野市	登録有形	平成大野屋本店二階蔵	明治後期	織物
97	福井県	大野市	登録有形	平成大野屋本店洋館	昭和 12 年 (1937)	織物
98	福井県	鯖江市	登録有形	旧鯖江地方織物検査所	昭和 10 年 (1935)	織物
99	山梨県	甲州市	重文	旧高野家住宅	江戸後期	養蚕
100	山梨県	大月市	重文	星野家住宅	嘉永 2 年 (1849)	養蚕
101	山梨県	甲州市	重伝建	甲州市塩山下小田原上条		養蚕
102	長野県	岡谷市	重文	旧林家住宅　外蔵（繭蔵）	明治 26 年 (1893)	製糸
103	長野県	上田市	重文	旧常田館製糸場施設	明治 36 年 (1903) ～	製糸
104	長野県	安曇野市	登録有形	宮澤家住宅主屋	昭和 11 年 (1936)	製糸
105	長野県	安曇野市	登録有形	中村家住宅納屋	明治 20 年 (1887)	養蚕
106	長野県	上田市	登録有形	上田蚕種協業組合事務所棟	大正 6 年 (1917) 頃	養蚕
107	長野県	上田市	登録有形	信州大学繊維学部講堂（旧上田蚕糸専門学校講堂）	昭和 4 年 (1929) 頃	教育

	都道府県	市町村	文化財の種類	資産名称	年代	備考
108	長野県	上田市	登録有形	飯島商店作業所棟	明治 27 年 (1894) 頃	繭蔵
109	長野県	上田市	登録有形	飯島商店事務所棟	明治 27 年 (1894) 頃	繭蔵
110	長野県	上田市	登録有形	依水館主屋	大正 7 年 (1918)	製糸
111	長野県	岡谷市	登録有形	旧山一林組製糸事務所	大正 10 年 (1921)	製糸
112	長野県	岡谷市	登録有形	旧山一林組製糸守衛所	大正 10 年 (1921) 頃	製糸
113	長野県	岡谷市	登録有形	中央印刷社屋（旧片倉組事務所）	明治 43 年 (1910)	製糸
114	長野県	岡谷市	登録有形	片倉家住宅主屋	18 世紀中頃	製糸
115	長野県	小谷村	登録有形	ロッジ欅旅館主屋	大正 12 年 (1923)	養蚕
116	長野県	須坂市	登録有形	ふれあい館まゆぐら（旧田尻製糸）	明治後期	製糸
117	長野県	須坂市	登録有形	旧越家住宅主屋	明治中期	製糸
118	長野県	東御市	登録有形	児玉家住宅蚕室	明治 43 年 (1910) 頃	養蚕
119	長野県	東御市	登録有形	児玉家住宅主屋	明治 39 年 (1906) 頃	養蚕
120	長野県	長野市	登録有形	北村家住宅主屋	明治 20 年 (1887)	養蚕
121	長野県	長野市	登録有形	利休堂酒井家住宅主屋	明治 20 年 (1887) 頃	養蚕
122	長野県	長野市	登録有形	山岸家住宅長屋門	大正後期	養蚕
123	長野県	富士見町	登録有形	和田家住宅主屋	明治 39 年 (1906)	養蚕
124	長野県	松本市	登録有形	塩原家住宅蚕室	大正 8 年 (1919)	養蚕
125	長野県	松本市	登録有形	塩原家住宅主屋	大正初期	養蚕
126	長野県	松本市	登録有形	原田家住宅主屋	明治 42 年 (1909) 頃	養蚕
127	長野県	東御市	重伝建	東御市海野宿		養蚕
128	岐阜県	各務原市	登録有形	水野家住宅主屋	昭和 3 年 (1928)	養蚕
129	岐阜県	各務原市	登録有形	清水家住宅主屋	昭和 6 年 (1931)	養蚕
130	岐阜県	各務原市	登録有形	尾関幸一家住宅主屋	大正 4 年 (1915)	養蚕
131	岐阜県	各務原市	登録有形	尾関良彦家住宅主屋	大正 13 年 (1924)	養蚕
132	岐阜県	各務原市	登録有形	野田家住宅主屋	昭和 5 年 (1930)	養蚕
133	岐阜県	郡上市	登録有形	河合家住宅主屋	文化 2 年 (1805)	養蚕
134	岐阜県	白川村	重伝建	白川村荻町		養蚕
135	静岡県	静岡市	登録有形	大村家住宅	江戸後期	養蚕
136	静岡県	磐田市	登録有形	寺田家住宅主屋（旧丸四織物合名会社事務所兼主屋）	昭和 12 年 (1937)	織物(綿)
137	愛知県	名古屋市	重伝建	名古屋市有松		染織
138	愛知県	犬山市	登録有形	堀部家住宅主屋	明治 16 年 (1883)	養蚕
139	三重県	松阪市	登録有形	松阪市文化財センター（旧カネボウ綿糸松阪工場綿糸倉庫）	大正 12 年 (1923)	紡績(綿)
140	三重県	四日市市	登録有形	旧東洋紡績株式会社富田工場原綿倉庫	大正 6 年 (1917)	紡績(綿)
141	京都府	与謝野町	重伝建	与謝野町加悦		織物
142	京都府	宮津市	登録有形	今林家住宅旧生糸蔵	安政 5 年 (1857)	製糸
143	京都府	宮津市	登録有形	今林家住宅糸蔵	明治期	製糸
144	兵庫県	養父市	重伝建	養父市大屋町大杉		養蚕
145	兵庫県	丹波市	登録有形	蘆田家住宅主屋	江戸後期	養蚕
146	兵庫県	豊岡市	登録有形	赤木家住宅主屋	明治 3 年 (1870)	養蚕
147	岡山県	倉敷市	登録有形	倉敷市立磯崎眠亀記念館	明治 7 年 (1874)	織物(綿)
148	岡山県	倉敷市	登録有形	倉敷紡績記念館	明治 21 年 (1888)	紡績(綿)
149	愛媛県	八幡浜市	登録有形	愛媛蚕種株式会社事務室・玄関	明治後期	養蚕
150	愛媛県	八幡浜市	登録有形	愛媛蚕種株式会社第 1 蚕室	大正 8 年 (1919)	養蚕
151	愛媛県	八幡浜市	登録有形	愛媛蚕種株式会社第 2 蚕室	大正 8 年 (1919)	養蚕
152	高知県	奈半利町	登録有形	藤村製絲株式会社西蔵	明治 32 年 (1899)	製糸
153	高知県	奈半利町	登録有形	藤村製絲株式会社倉庫	昭和初期	製糸
154	高知県	奈半利町	登録有形	藤村製絲株式会社東蔵	明治 32 年 (1899)	製糸
155	熊本県	熊本市	登録有形	マミフラワーデザイン熊本教室花峰館（旧鐘淵紡績熊本工場診療所）	明治 44 年 (1911)	紡績
156	熊本県	熊本市	登録有形	熊本学園大学産業資料館（旧熊本紡績電気室）	明治 27 年 (1894)	紡績
157	鹿児島県	鹿児島市	史跡	鹿児島紡績所跡	慶応 3 年 (1867)	紡績

平成28年度「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報

編集・発行　群馬県企画部世界遺産課
〒371-8570　群馬県前橋市大手町 1-1-1
発　行　日　平成 30 年 1 月
印刷・製本　荒瀬印刷株式会社